

特定行為研修修了看護師数の推移（FNPを除く）

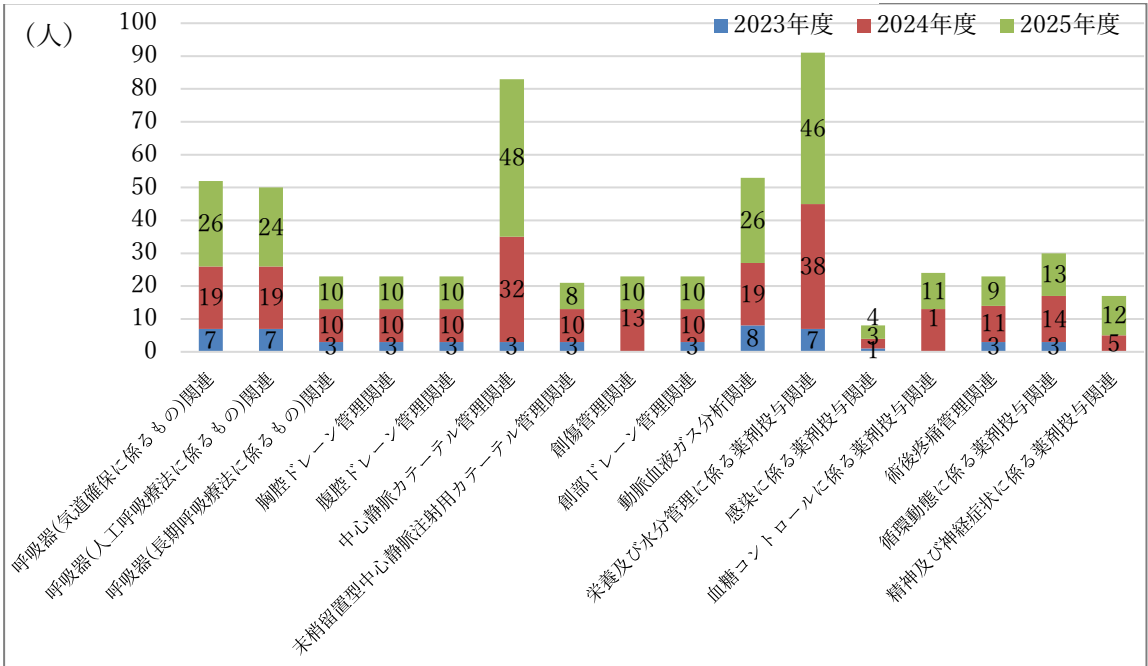
2025年度特定区分研修修了者総数

区分別パッケージ・モデル	区分別研修修了者総数（名）
外科術後病棟管理領域	28名
術中麻酔管理領域	9名
救急集中領域	7名
集中治療領域	6名
救急領域	17名
クリティカルモデル	3名
慢性期病棟・在宅管理モデル	1名
慢性期病棟・創傷管理モデル	24名
急性期・外科病棟管理モデル	2名
感染症管理モデル	15名
透析管理モデル	2名
基本モデル	22名

年度別内訳	育成人数
2019年度	5名
2020年度	10名
2021年度	6名
2022年度	13名
2023年度	8名
2024年度	48名
2025年度	49名
計	139名

研修修了者 136名

6年間で90名育成、異動や退職のため増減有



2014年6月、「特定行為に係る看護師の研修制度」が創設され、当院看護部においても特定看護師の育成に着手した。2019年度には看護師特定行為研修指定研修機関として承認を受け、同年度より特定行為区分別研修教育課程を開講した。2025年度には49名が修了し、累計139名の特定行為実践看護師を輩出した。現在、特定看護師は集中治療・救急領域の部署での活動に加え、当院に入院する糖尿病患者や感染症患者へのケアにおいても横断的に特定行為を実践し、活動の場を広げている。これにより、患者のQOL（生活の質）の向上と、医療チームにおける中核的な役割を果たしている。今後も特定看護師のさらなる育成と、専門性を活かした実践活動の支援体制を強化し、地域医療の質の向上と持続可能な医療提供体制の構築に貢献していく。